

# 「取引状況の補足」欄の入力必須化について

公益財団法人東日本不動産流通機構  
公益社団法人中部圏不動産流通機構

平成30年1月4日より取引状況が「書面による購入申込みあり」「売主都合で一時紹介停止中」の場合、「取引状況の補足」欄の未入力エラーと致します。

売物件の専属専任・専任媒介契約物件で運用を開始している「取引状況管理」機能においては、「取引状況の補足」欄に条件や変更原因が発生した日付等を具体的に明示することとなり、**規程及び「レインズ利用ガイドライン」**を確認の上、「取引状況の補足」欄に必要な事項を記載するようお願い致します。

## 1. 取引状況とは

売物件の「専属専任」または「専任」媒介契約物件の場合、【取引状況】は入力必須項目です。

レインズ登録物件の取引物件情報の状態を表す項目で、以下の3種類から選択して設定できます。

- (1) **公開中**・・・客付業者から案内等が受けられる状態のときに設定
- (2) **書面による購入申込みあり**・・・客付業者等から書面による購入申込みを受けた状態のときに設定
- (3) **売主都合で一時紹介停止中**・・・売主の事情により一時的に物件を紹介できないときに設定

(1) 売主から紹介の条件が付けられている場合

- ①取引状況 「公開中」
- ②**取引状況補足欄** 条件の内容を具体的に明示  
記載例：「売主都合で土・日の午前中のみ案内可」

(2) 購入申込み書面を受領した場合

- ①取引状況 「公開中」⇒「書面による購入申込みあり」
- ②**取引状況補足欄** 書面を受領した日付を明示  
記載例：「購入申込み書面受領日：平成〇年〇月〇日」

(3) 購入申込みが破棄された場合

- ①取引状況 「書面による購入申込みあり」⇒「公開中」
- ②**取引状況補足欄** 破棄を受け付けた日付を明示  
記載例：「公開再開日（購入申込み破棄受付日）：平成〇年〇月〇日」

(4) 売主から申し出を受け、売主の都合により紹介を一時停止する場合

- ①取引状況 「公開中」⇒「売主都合で一時紹介停止中」
- ②**取引状況補足欄** 具体的な内容や期間、売主からの意向の申し出を受け付けた日付を明示  
記載例：「売主が〇〇により平成〇年〇月〇日まで紹介停止、売主申し出日：平成〇年〇月〇日」

## 2. IP型エラーメッセージのイメージ

The screenshot shows a web form titled "売買物件登録(売土地)". At the top, there is a red error message: "取引状況の補足欄は入力必須です。購入申込み書面の受領日や売主からの申し出日・内容等を明示する必要があります。" Below the form, the "取引" section is visible. The "取引状況" dropdown is set to "書面による購入申込みあり". The "取引状況の補足" field is highlighted in red, indicating it is required but empty. A tooltip explains: "専属専任・専任媒介契約物件で、購入申込み書面の受領日や売主からの申し出日・内容等を明示する必要があります。【ガイドラインの記載例はこちら】 (改行を含め200文字以内)"

## 3. 実施時期 平成30年1月4日より